

蓬田

広報

yomogita
village

わくわく1年生！

4月7日（月）蓬田小学校で入学式が行われ、22人の新1年生が初登校。担任の渡邊美智子先生の問いかけに、新入生は元気いっぱいに答え、賑やかなホームルームとなりました。

目次

- 村の出来事 1
- 蓬田村行政組織図 3
- こんにちは！保健師です 5
- お知らせ 6
- 蓬田再発見の旅 7
- 戸籍の窓口 7

5

2014 No.493



入園・入学おめでとう

4月1日（火）、蓬田保育園で入園式が行われ、新入園児18人が保護者と一緒に参加しました。柿崎園長は「みなさんにはたくさんのお友達ができます」と温かい言葉で挨拶し、じっと話を聞く初々しい子どもたちの姿が見られました。

4月7日（月）には蓬田小学校と蓬田中学校で入学式が行われました。新入学の小学生は元気いっぱい。一人ひとり名前が呼ばれると大きな声で「はい！」と返事を体育館中に響かせました。

蓬田中学校の入学式は引き締まった雰囲気でも頼もしい新入生の姿が見られました。新入生代表の外川千裕さんは「中学校から始まる英語、部活、合唱を楽しみにしています」と誓いのことばを述べました。



蓬田保育園（柿崎稔園長）
園児数 84 人
うち新入園児
男子 9 人
女子 9 人 計 18 人



▲在園児も一緒になって手遊びで楽しみました



蓬田中学校（坂本国次校長）
生徒数 69 人
うち新入生
男子 10 人
女子 12 人 計 22 人

▲立派に誓いのことばを述べる新入生代表の外川千裕さん

蓬田小学校（藤田茂実校長）
生徒数 131 人
うち新入生
男子 13 人
女子 9 人 計 22 人



▲新入生全員に安全帽が配られました

4 / 13

安全運転でお願いします 交通安全母の会マスコット配布

春の全国交通安全運動に合わせ、蓬田村交通安全母の会によるマスコット配布が玉松海水浴場前で行われました。母の会のメンバーは「交通ルールを守り、安全運転をお願いします。」と安全運転を呼びかけながら、行き交うドライバーにマスコットを配布しました。

また、村内の交通死亡事故ゼロ記録はこの日で2,129日が達成されています。これからも交通事故のない住みよい村づくりにご協力をお願いします。



▲久慈村長も安全運転を呼びかけました

4 / 6

防火・防災を誓う

蓬田村消防団春季火防演習開催

4月6日(日)、蓬田村消防団(木戸鐵雄団長)は、「広瀬川河口付近で火災発生」と想定し、春季火防演習を行い防火の意識を高めました。木戸団長は訓示の中で「昨年度は住宅火災は一件もなく、団員の日頃の防火活動の賜である。」と日頃の防火活動の労をねぎらいました。

また4月より4名の団員が新たに加わり、辞令交付が行われました。久慈村長は挨拶の中で「共に蓬田村消防団を大きくしてもらいたい。」と新入団員を激励しました。



▲辞令を受ける新入団員



4 / 20

身近なことからリサイクル

春の子ども会廃品回収活動

4月20日(日)、子ども会による廃品回収活動が行われました。少し肌寒い中、朝8時から回収がスタートし、各家の前に出されている古新聞や雑誌、空ビン等を集めて回りました。

回収された古新聞や空ビンは、ふるさと総合センター前の駐車場に集積し、再資源化するため回収業者の車に乗せ替えられました。収益は子ども会の活動費用にあてられ有効に使われます。



▲子どもと大人と一緒に作業し、いい汗を流しました

行政相談・人権相談 合同相談所の開設について

下記のとおり、行政相談所及び人権相談所を開設します。行政が行う仕事についての苦情や意見・要望など、また、遺産相続・夫婦のいざこざなど人権に関わるがありましたら、お気軽にご相談下さい。相談は無料で、秘密は厳守します。なお、相談はいつでも受付していますので、ご利用下さい。

■日時 5月26日(月) 午前10時～午後3時まで

■場所 蓬田村ふるさと総合センター 2階会議室

▶問い合わせ 役場 総務課行政班 ☎ 27-2111 (内線 219)

■行政相談委員

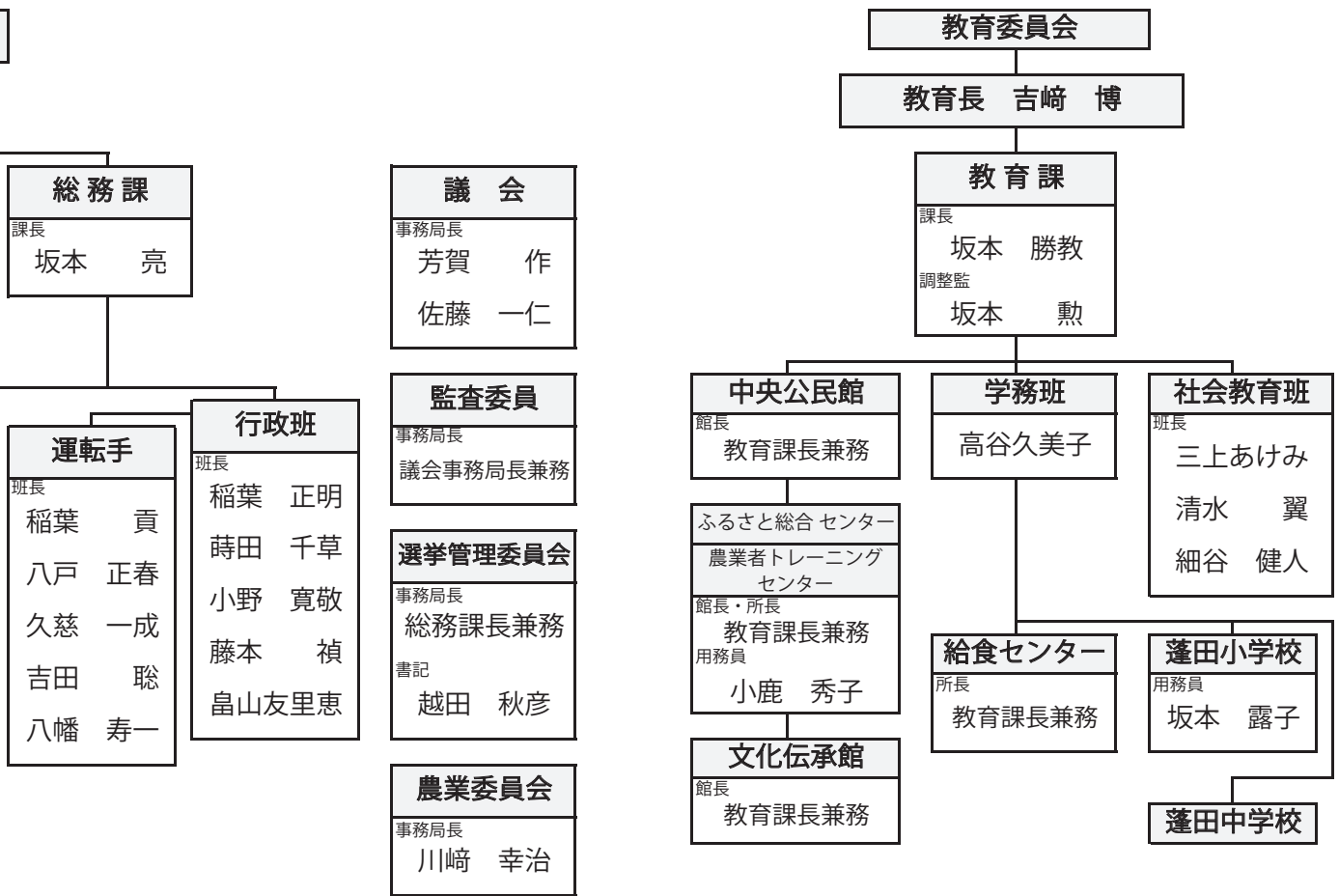
武井 昭夫 氏
(蓬田字汐越 33 - 2)
☎ 27 - 2064



■人権相談委員

佐井 勝治 氏
(広瀬字坂元 584)
☎ 27 - 2630





総務課

・行政班
行政、消防防災、公有財産管理、防犯、交通安全など

・企画財政班
企画、地域振興、広報広聴、村民祭、予算編成など

税務課

村税等の賦課徴収、税務諸証明の発行など

住民課

国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、戸籍、住民基本台帳、消費者行政など

健康福祉課

乳幼児・児童及び母子福祉、老人福祉障害福祉、生活保護、公衆・環境衛生、各種健診など

建設課

道路、河川、海岸、公園、除排雪、上下水道、村営住宅など

産業振興課

農業、畜産業、林業、水産業、商工観光など

教育課

社会教育、生涯学習、中央公民館等の施設の管理運営、小学校・中学校・給食センターの管理運営など

出納室

村税等の収納、公金の管理、歳入歳出の管理など

議会事務局

議会事務、議会だよりの発行など

選挙管理委員会事務局

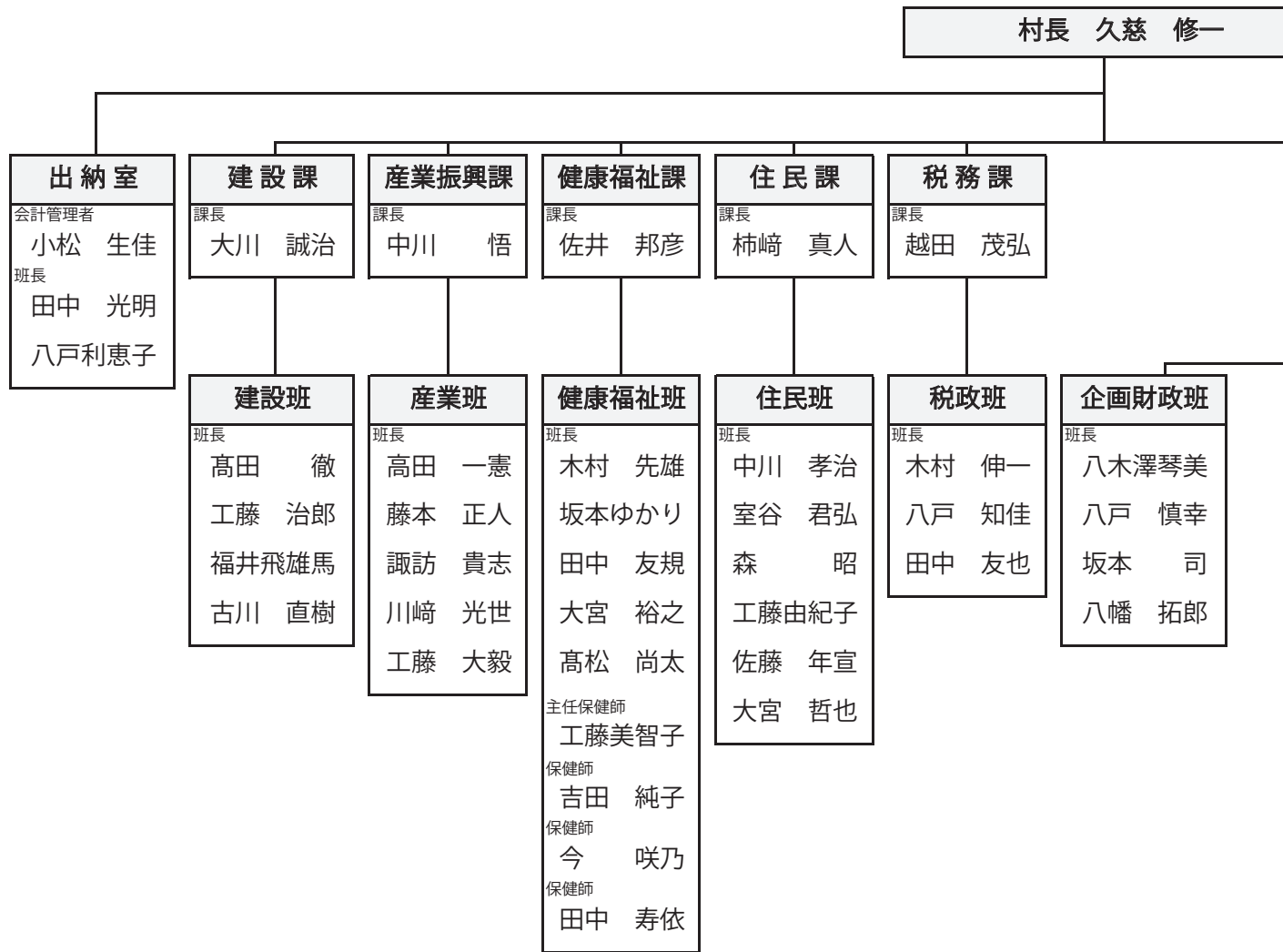
選挙人名簿の作成、各種選挙の実施など

農業委員会

農業委員会の事務など



平成 26 年度の各所属別の職員配置と新採用職員のメッセージを紹介します。



新採用職員紹介

平成 26 年 4 月 1 日付で新規採用になった 3 名の職員を紹介します。これからよろしくお願ひします。



はたけやま ゆりえ
畠山 友里恵

- 総務課 行政班
- 郷沢地区出身

村民の皆さまが安心・安全に暮らせる地域、より魅力ある蓬田村になるよう取り組みます。皆さまに信頼される職員になるように努めますので、宜しくお願ひ致します。



かとう せいば
加藤 制覇

- 広域消防事務組合
- 郷沢地区出身

これから村民のために体力や技術力を身につけ、信頼される消防士になりたいです。生まれ育った蓬田村に少しでも貢献できるように力戦奮闘で頑張ります。



なかむら なか
中村 中

- 広域消防事務組合
- 郷沢地区出身

消防士としての体力・知識を身に付け、早く地域のために貢献できるよう頑張ります。現時点では、至らぬ点もあることと存じますが、今後ともよろしくお願ひします。





5月31日は「世界禁煙デー」

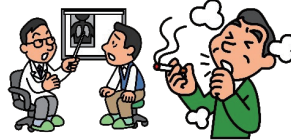
5月31日～6月6日は、禁煙週間です



たばこが健康に悪い事は、多くの人が知っている事です。しかし、多くの人がたばこは健康に悪いと知っていなながらもやめられずにいたり、自分は病気になると思わなかったり、禁煙週間を機にたばこを健康について考えてみませんか？

ご存じですか？COPD

たばこは様々なガンの原因となる事は有名ですが、慢性閉塞性肺疾患（COPD）の原因ともなっています。このCOPDは肺の炎症が起ることによって、放置すると「ストロー」をくわえて呼吸をしているよう、「おぼれるような息苦しさ」といった呼吸困難で在宅酸素療法が必要となり、生活に様々な制限が出るだけではなく、経済的にも大きな負担が生まれてきます。日本の死亡原因の第9位（厚生労働省 人口動態統計 2012）となっており、しかもCOPD患者の95%は未治療のままなのです。



COPDは初期段階にはほとんど自覚症状がありません。危険性があるのは「40歳以上」「喫煙者」で、これらの人は一度病院で呼吸機能の検査を受けて肺の状態をチェックするのを勧められます。肺の細胞は一度壊れてしまうと元に戻りません。だからこそ早期発見・早期治療（禁煙）が大変重要です。

たばこからお腹の赤ちゃんを守りましょう

たばこは大人だけではなく将来生まれてくる赤ちゃんにも影響があります。ニコチンによって血管が細くなり、お腹の赤ちゃんへの栄養や酸素が運ばれにくくなることで早産や流産の原因になるばかりではなく、低出生体重児や目に見えない何らかの障害を持った子供が生まれてくる危険性も高まるのです。喫煙している妊婦さんだけの問題ではありません。妊婦さんの家族の喫煙による受動喫煙でも、お腹の赤ちゃんへの悪影響が高まってくるのです。



やめられない喫煙は「ニコチン依存症」

禁煙を始めても、ついまた吸ってしまうのは、自分の意志の弱さのせいではなく、たばこの煙に含まれるニコチンが麻薬にも劣らない依存性を持つためです。つまり、どうしてもたばこをやめられないのは「ニコチン依存症」という病気のせいなのです。

風邪と同じように「ニコチン依存症」という病気を意志の力だけで治す事は難しい事なのですが、薬局で売っているニコチンパッチや病院で処方されるお薬を使うと、禁煙しやすくなります。

健康保険等で禁煙治療を受けられる医療機関では、一定の要件を満たすことで禁煙治療に健康保険等が適用されます。

自らの意志だけで禁煙できる方もいます。しかし、すべての人が意志だけでできるものでもありませんし、チャレンジは何度でもいつからでもいいのです。「自分は意志が弱いから」と禁煙をあきらめる前にお薬の力を借りてみてはいかがでしょう？



◎税務課よりお知らせです

個人住民税均等割額の増額について

復興増税により、平成26年度から平成35年度までの10年間、現在の均等割税額に1,000円が加算され5,000円となります。皆さまのご理解をお願いいたします。

	平成25年度まで	平成26年度から（内増額分）
村民税分	3,000円	3,500円（500円）
県民税分	1,000円	1,500円（500円）
合計	4,000円	5,000円（1,000円）

「5月は固定資産税一期分の納期です」
村税の納付は、
便利な口座振替をご利用下さい。

お知らせ

憲法週間を迎えて

憲法記念日（5月3日）を中心とした5月1日から7日までを裁判所では憲法週間と定めています。全国各地の裁判所では、例年この時期に、法廷等見学ツアーや各種説明会などの憲法週間行事を積極的に行っています。

青森地方・家庭裁判所では、5月14日（水）の午後には、憲法週間記念行事を行います。当日は、簡易裁判所の手続きである少額訴訟手続きの説明会や、裁判員裁判で実際に使用している法廷及び評議室の見学等を行います。

■申込み方法 事前に電話等にて、ご連絡ください。
■問い合わせ先 青森地方裁判所総務課庶務係
☎017・722・5421

募集します

上磯じよつぱり
応援隊員募集

上磯じよつぱり応援隊は、2016年春の北海道新幹線開業に向け、奥津軽駅（仮称）が建設される今別町や近隣の外ヶ浜町、蓬田村の上磯3町村をPRしています。

■活動内容 新青森駅と三厩駅を往復するJRの臨時列車・リゾートあすなろ竜飛号に乗り、乗客へのおもてなしをモットーに3町村の観光パンフレットを配布したり、マイクで観光地などをPR、また地元産品の試食や販売を行います。



▲地元産品をPRする様子

上磯地区（3町村）の魅力を多くの県内外の観光客に伝えていきましよう。

■活動期間 5月～11月
■募集人員 興味のある方ならどなたでも可

■その他 交通費支給有■
問い合わせ

上磯じよつぱり応援隊事務局（外ヶ浜町商工会 米谷）
☎0174・22・2441
Fax 0174・22・3135

小さな掛金、大きな補償！スポーツ安全保険について

スポーツ安全保険とはスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動などを行う社会教育活動（5名以上の団体）を対象とした保険です。

■対象となる事故

団体活動中、往復中の事故など。



（自動車事故による傷害保険は適用されませんが、賠償責任保険は適用外です。）

■補償内容

傷害保険（通院、入院、後遺障害、死亡）、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険

■加入受付期間

平成27年3月30日まで

■保険期間

平成26年4月1日午前0時から平成27年3月31日午後12時まで

■掛金

一人年額八百円から一万円（年齢、活動内容により異なります。）

■問い合わせ

スポーツ安全協会青森県支部
☎017・782・6984

魅力発見！あなたが写す津軽半島
フォトコンテスト

あなたが思う津軽半島が持つ魅力を最大限に表現した写真をご応募下さい。

■募集テーマ 「あなたが思う津軽半島の魅力」

■応募規定
・四つ切又はA4サイズに印刷した写真のみ
・1人5点以内、オリジナルで未発表作品に限る

・津軽半島地域で平成22年以降に撮影されたもの

■入賞点数 ・会長賞1点

・副会長賞2点

・審査員特別賞3点

・奨励賞5点

■募集期間 平成26年5月1日（木）～6月30日（月）まで

■応募方法 応募票に必要事項を記入し、規定サイズに印刷された写真とともに左記応募先へ提出してください。

※応募票のダウンロード、その他注意事項は、五所川原市HPまたは津軽半島振興対策促進協議会HPをご覧ください。

■応募先

〒037・8686 五所川原市字岩木町12番地
津軽半島振興対策促進協議会事務局 五所川原市財政部企画課

☎017・776・4241

戸籍の窓口

【3月受付分】(敬称略)

■ご冥福をお祈りします

稲葉 弘美	53歳	(長 科)
小鹿 清晴	84歳	(長 科)
田中 敏雄	69歳	(瀬 辺 地)
宮川 恒徳	94歳	(広 瀬)
田中 弘	77歳	(広 瀬)

■蓬田村の人口 (3月31日現在)

区分	人口	前月比
総人口	3,116	-7
男	1,508	-5
女	1,608	-2
世帯数	1,163	+3

◎外ヶ浜警察署よりお知らせです 5月は自転車月間です



自転車安全利用五則

1. 自転車は原則、車道を走る
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、
車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
○飲酒運転・二人乗り・並進禁止
○夜間はライトを点灯
○交差点での信号遵守と
一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメット着用

自転車利用者が加害者になり高額な賠償金を請求される交通事故が増えています。万が一に備え、自転車も各種保険(TSマーク等)に加入しましょう。



※切り取り

よもぎ温泉 入浴ご優待券

(1枚で5名様限り有効)

大人入浴料 50円引 (350円→300円)
 有効期限：平成26年5月31日
 ☎0174-27-2170
 定休日：火曜日(火曜祝日の場合は翌日)

蓬田 ^{メリッサと行く!} 再発見の旅 No.20

毎月ALTメリッサが村内の色々な場所や食べ物を体験。メリッサとともに、蓬田を再発見します!

★機織り (はたおり) 教室 in 文化伝承館

文化伝承館で月1回行われている機織り教室。その様子を見学に行ってきました。



▲機織り教室の様子



▲メリッサが初めての機織り体験

広瀬の文化伝承館では機織り教室が行われています。講師は裂織作家の村上あさ子さん。裂織(さきおり)とは古着を裂き、横糸のように使い、縦に新しい糸を通してまったく新しい布を生み出す織り方。村上さんは「古い布がリサイクルされ全く新しいものが生まれること、出来上がった布の手触り、色合いが良いことが魅力です」と話します。また、伝承館には糸や着物などいろいろな道具が残っており、昔は蓬田村でも織り物が盛んであったと教えてくれました。

この日は4人の生徒が作業をしていました。見学のつもりが「やってみたら?」とメリッサも体験させてもらうことに…。やり始めるとつい夢中になり地道な作業を重ね、小さな布を作り上げました。初めて機織りを体験したメリッサに感想を聞いてみました。

(感想)

I sat at a big loom and made a small piece of cloth from recycled fabric torn into strips. I really liked working in the quiet old building, surrounded by old-fashioned things, making something with my hands (and a wooden loom). That atmosphere is very calming and peaceful for me. I was also really impressed by the accessories the teacher had made, and by the projects the students were working on. Recently, I've enjoyed trying several new hobbies. When I was younger, I would quickly give up if I wasn't good at something; but now, I am learning to be more patient and to keep practicing.

(意識)

私は大きい織機に座り、小片に破れている古い布から、小さな布を作りました。私は古く風情があって静かな伝承館の中で働くこと、歴史を感じさせるものに囲まれ、私の手(と、木の織機)で物を作ることが本当に好きでした。その空気はとても穏やかで平和的でした。先生が作った服飾品の数々に本当に感動しましたし、生徒たちが作業を続ける計画にも感動しました。最近、いくつかの新しい趣味を楽しんできました。若いときほど、得意でないことは早くやめていたでしょう。しかし今、より忍耐強くなること、練習し続けることを学んでいます。



▲初めて作った布を手に喜ぶメリッサと講師の村上あさ子さん



▲昔ながらの道具が展示してあります

機織り教室に参加したい方は電話にてお問い合わせ下さい。

▶お問い合わせ 村上あさ子 ☎017-739-7761